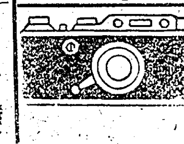
いわき民報
平市田町四八番地 電話三八一番
編輯兼發行人 印刷人 千郁克巳
日刊 但月曜を除く
定價一月二十円一部七十錢
發行所 いわき民報社


御用は良心的の
茂木カメラへ
平市平和通り

みなと小名濱の

荷役設備急速に改善

暫定措置に双行式クレーンを

小名濱港のガンとされた、港灣會社と町とし對立問題は商工省産業復興公團による荷役設備の完備を主張する日本水素の提案により兩者も一切の行きがりを捨てゝ協力、一大商港としての陸上設備に全力を注ぐことゝなつた、依つて去る二十日縣から伊關土木部長の來町を求め懇談の末、設備擴大とゝもに現在の小規模な施設は撤去するとの覺書も會社側との間に交換、暫定措置として港灣會社側のグレーンを双行式に改めることを承認することに決定した、これにより全港の荷役設備もこゝ急速に改善されることになり、大きな期待をかけられている

御心配は無用

市にもなか／＼に名案を考えてます

鎌田アパート賣却問題は

坪八百四十圓で賣物に出た平市鎌田地內のアパートは引揚者戰さい者など六十世帯を收容しているだけにこの人達も他人ごとではないと六名の交渉委員をあげ內々土地が市有なので市に買收して貰おうと交渉を進めるべく準備中だつたが市側としては『破損もひどいし今更市が買つても困る』とし何れ閉鎖機關整理い員會の手で處分されるものと思うが六十世帯も引揚者、戰さい者が居住している以上他に買手もつかぬし何れ同い員會がもて余し市側に相談をもち掛けて來るだろう、その際妥協の途を見出しアパートの家賃を維持費に當てゝ市の經營か居住者のために良いような方法を講じたいと考慮している模様なので花澤同アパート監理人も二十五日ごろ全居住者の會合の席上、この旨を傳え、更に閉鎖機關整理い員會住宅營團福島清算所の意向も賣却の結果居住者を追出すようなことはしない方針だと述べているので居住者の結束を要望すると共に不安を除去し寮員一同を安心させることになつた

中旬また赤字

常磐炭田出炭成績

常磐炭田中旬出炭實績は東北管內六萬六千九百トンの目標に對し五萬一千六百九十六トンの遂行率九十九パーセントで一萬五千二百四トンの赤字 東部管內また目標二萬六千三百トンに對して一萬八千九百四十トンで七千三百六十トン減七十二パーセントの遂行率であつたゝめ結局、もく標九萬三千トンに對し七萬六百三十六トンの遂行率七十六パーセントで二萬二千五百六十四トンの目標割れとなつて上旬の八六パーセントの遂行率に比しダットも低下した、これは政府の割當目標を對象にしての計算で、他地區より實質的に割當ての過重な結果で各炭鑛の出炭計畫とは大差はなく全炭系の炭鑛スト並に山神祭の休業がひびいており稼動日數は七、七日となつている 縣內三主力鑛び中堅鑛の成績は左の通りである(カッコ內目標)

◎常磐炭鑛 九、三〇五トン(一二、五〇〇〇)◎古河好間 六八一七トン(八、三〇〇〇)◎大日本勿來 四、九七九トン(五四九一ト(六〇〇〇)◎小野田 六四〇トン(八〇〇〇)◎品川黑田 八八六トン(九〇〇〇)◎三和 八七トン)五〇〇)◎田川 一、四四二トン(二、八〇〇)五〇〇)◎山田炭鑛 一、九〇九トン(一〇〇〇)◎隅田川 〇〇〇)(一〇〇〇)◎矢郷五六〇トン(七五〇)◎齋四四二トン(八〇〇)◎戸部 六二七トン(七〇〇)◎日曹赤井一、〇八四トン(一、九〇〇〇)◎日曹福島四〇二トン(七〇〇〇)◎二松

ようこそ皆さん

磐女生代表が驛頭に出迎え　市や本社長から記念品贈呈

ガールスカウト一行六十名が仙台からの歸途二十五日午前八時平え着き直ちに炭鑛方面を視察して午後一時歸京するがこの一行を迎えて國際親善の意味から磐城高等女學校では代表生一クラスをえきホームに送つて歡迎するほか市でも記念品を贈ろうと計畫中、なお野澤本社々長は觀光石城案內を一行に贈呈する

失業保險金

來月から交付

現在該當者五名

去る十一月から施行された失業保險制度はその後各事業場會社等の協力を得て加入者も多くなつているが來月からはいよ／＼被保險者の失業者に對し保險金が半年間交付されることになつたとの準備期間中の十一日から今月一杯は政府の補助による失業手當金が交付中だが平公共職業安定所管內で現在この手當金を受けているものは工員三名、事務員二名でこの一人當の受領額は平均一日五十圓前後でこれが半年間に亘つて支給される、同所でもこの支給期間中に就職させようと努めているが新制度に伴つて恩典に浴している人たちの顏も再起の決意に燃えていると同係員も喜んでいる

は退職資金三ケ月分と中央協定のスライド差金額を要求したが入れられず再び末日石炭特別勞働委員會に提訴したものでこの定例委員會により斡旋、調停の線を決めるわけである

大利鑛問題

審査

石炭勞い會で

縣地方石炭特別勞働委員會の初の特例委員會は二十六日午後一時から同勞務局に開き鉄輪村大利炭礦の爭議問題に就き審議する 大利炭礦(山口慶吉社長)は小田炭礦の斥先礦で去る二月二十九日職業安定法により從業員十六名を解雇したが 組合

地元有志と懇談を遂ぐ

新制平二中敷地

第二小學校に同居中の第二中學校の校舍建築は敷地の都合で一向に促進されていないので此れが急速な實現を期すべく豫ねて市が豫定していた大字鯨岡地內敷地方六千坪の買收について、應地元民の協力を得べく二十三日午後二時から地元有力者を加えて第一回敷地協議會を開いた

實業團の雄

明電舍ナイン

往年の明大の名手　恒川二壘手が監督

磐中球場に二十五日常磐炭鑛軍と平クラブが地元東京明電舍を迎えて市營球場建設資金造成の野球大會を磐城スポーツ連の主催で催すが、明電舍ナインは藤倉に勝る强チームで 往年明大の名手として鳴らした恒川選手が監督しつゝ自ら二壘を守つている、メンバーは次の通りでいづれも名手古豪ぞろいである、これに對し地元チームも必死で平クラブでは至寶石坂が自らプレートを守る背水の陣で臨み又常磐チームは國人炭鑛にいた川口選手を 枚加えて陣容を强化しているので、明電軍强しといえ油斷はならず、地元チーム捨身の戰法にファンは大きな期待をかけている 然し先づ順當にみて明電舍軍のものとなろう

▲部長 井上
▲監督 恒川
▲投手永松(法大)姫野(大分工)
▲捕手早川 (横濱高商)
▲一壘宮越(法大)
▲二壘恒川(明大)高濱(元全新潟)
▲三壘土肥(專修大)
▲遊撃小林(法大)
▲左翼谷川(專修大)
▲中堅磯崎(法大)
▲右翼久保(專修大)林(銚子商)渡邊 (法大)

平第二高校で

生徒再募集

定員に達しないため

平商に去る五日開校した平第二高等學校は、定員五十七名に對し七十六名の志願者があつたが、考査の結果合格者は四十一名で定員に滿たず、加うるに通學關係から今度六名程の缺員を生じたので この際再募集、定員を滿たすことになつた 考査期日は二十八日午後三時、課目は國語、社會數學、理科で、願書締切りが二十七日、結果發表は二十九日午前十時である

入學資格は男女及び年齡を問はず舊制中學三年修了又は新制中學卒業者、舊制青年學校本科一年修了者その他これらと同等以上の學力ありと認められる者で入學考査手續は願書に三十圓の縣收入證紙を貼付、出身學校長に提出すれば良い 授業料は月六十圓 全校卒業後は舊制高校卒業と同じ新制高校卒業資格を與えられる なお前回までは二十歳以下に年齡の制限もあつた、學校側は通學上交通難にかんがみ成るべく市內在住の勤勞青年の志望を望んでいる

町村長會

石城町村長會は二十四日午前十時から平市公會堂日本間に開き地方事務所廳舍建築問題や常磐線電化問題を始め五月開く縣町村會の下打合せ、町村吏員互助會未加入者の加入促進などについて協議する

即金 (電96)
衣類一般御買受
期限附御買戻しに應じます
平銀座ヨコ紅小路 大崎屋

配炭勞組の役員未決定

配炭公團勞組では二十二日午前九時から本社ホールで定期大會を開き役員改選を行つたが決まらず二十八日改めて決定する事にし來るメーデーは盛大に行うべく準備委員も選任

精神科
內科
アラタメ
新田目醫院
平市掻槌小路
電15

姫産婦用のバター配給

第三次病人姫産婦用バターの配給は二十三日から始つた、醫師の證明書を持參すれば良い

ここにもせまき門

平石炭局の女子採用試驗行わる

平石炭局の女子採用試驗は二十三日午前九時から同局で行つた、採用人員三十名に對し應募者百五十名で受驗資格は中等學校以上の卒業者、當日の試驗內容は次の通り

【作文】平石炭局について【數學】計算三、應用問題【常識】1インフレ 2婦人參政權 3我國主要炭田名 4ペニシリン 5民主主義

地下タビ

貢ぐ

賣女に溺れた製材工の惡事

犯罪のかげに女あり？植田町大字岩間製材工土屋藤四郎(三六)は二月上旬ごろから四月中旬にかけて前後六回內郷町常磐炭礦住吉礦住吉配給所から地下足袋百二十足を盜みこれを平市內で一足三百圓乃至四百圓でバラして七萬二千四百圓をせしめ南町特殊料理店の某女に貢いでいたが二十二日內郷署へ檢擧

いわき寸言

◆入浴中衣類全部盜まる、尤も眞晝中通行人を剝ぐさえあればまだお手柔かナ

◆野荒し、コソ泥、强盜、暴漢横行、天下は惡のものとなつた感

◆男女同權で亭主を忘れる女房、良民ひそんで惡がノバサル、逆様の世となり犬が立つて人間がはうか

當選御禮 順不同
湯本町家庭用酒小賣店
馬目酒店 天井敏夫(上町)
久野屋 田仲久次郎(上中町)
後藤酒店 後藤ツネ(東町)
四ツ谷酒店 大井川榮重(横町)
福田屋 片寄福壽(八仙)
田丸屋 田子稔(御幸町)
橋本屋酒店 橋本好正(天王崎)

內科 小兒科
三井醫院
三井五郎
平市仲田町六九
電(六一)一五

食油登錄當選御禮
平市仲町市役所西隣
丸井屋雜貨店 菅野芳夫
平市才槌小路
矢野雜貨店 矢野カネヨ

中古衣類破格販賣
販賣品目
御婚禮江戸褄
モーニング
高級衣裳
その他
◇春柄若向豐富◇
お求の際は是非一度御相談下さい
中古衣類問屋
中央會館
平市南町(平館隣リ) 電九一五番

機械工具
ドリル。タップ
ダイス。スパナー
類他各種工具
水道用鉛管入荷
平驛前通白銀町15
高平商會

石城の古墳文化時代（下）

史談會顧問　根本忠孝

本郡の古墳分布

本郡の古墳文化時代の遺蹟として如何なるものが存しているかと云うに、現在までの調査では円墳、前方後円墳、横穴墳の三種である。その分布を市町村別に列記すると平、平窪、稙田、勿來、錦、泉、渡邊、磐崎、湯本、鹿島、江名、豐間、高久、夏井、飯野、大浦、山田。

これ等の各地に分布しているが古墳を形態的に分類して其著名なものゝみを擧げて見ることゝする。

▽平市の横穴墳は字藥王台松ケ岡公園の南に面した丘の中腹に上下に分けて各三個ある。

▽稙田町の前方後円墳は字月山下にある、本郡に存してゐる古墳では唯一のもので、勿論當時の最高位の者を葬つたもので此の形の古ふんは支那朝鮮などにおいては見ることが出來ず日本獨特の古ふんである。

▽夏井村の円ふんは俗に兜塚と稱し大字荒田目字甲塚にある。墳上に一老松が茂つて枝姿四方より眺めて同景をなすので、是れを八方睨みの松と稱している。

▽大野村の円墳は俗に地曜塚と稱し大字玉山字水無瀬にある、その數九基りして大なるものは高さ一丈二尺周圍三十六尺、小なるものは高さ八九尺、周圍三十尺のものである。

▽平窪村（現在平市に合併）の円ふんは俗にえぞ塚と稱し、大字上平窪字横山台にある。大小の古ふん八十數基に及び群をなしていたが、殆んど何者にか盜掘されて現在は約半數に減じている。

▽高久村の横穴ふんは俗に千五穴と稱し大字高久の丘陵、南面に群をなしている。

▽草野村の横穴ふんは俗に作之內穴と稱し、大字馬目字作之內にある。同村吉野作穴は大字北神谷字吉野作にある。

大略以上の通りであるが、或は円ふんをえぞ塚であるとか又は横穴ふんであるとか稱して異人種の遺跡であるが如く思つて來たが、この原史時代即ち古墳文化時代に至り金屬の器物を使用した人種になると疑ふ余地なく今日の吾れ吾々の祖先大和民族であることは論するまでもないのである。

夏井の兜塚

前章に列記した內で、茲に特記して置きたいのは夏井村大字荒田目字甲塚に在る俗に兜塚と稱している円墳に就てである。この円墳は本郡に於て古墳文化時代の唯一の史蹟名稱記念物として現に指定されている。大國魂神社の傍、田間に存しその形狀あたかも兜に似たる故を以て斯く名付けられたと云う。面積八畝十歩にしてふん上に老松一株繁茂し其樹長高さ三丈、幹圍一丈五尺余、鬱然として枝姿四方より眺めて同景をなす所より八方睨みの松と稱している。この兜塚の由緒に關して最も古き文獻は、文政年間平藩儒者鍋田三善の著せる「岩城名勝略記」に左の如く書いてある。

兜塚在荒目村田間大國魂神社以來円丘周圍五十余間高二丈許地道環塚徑丈余如張也故名焉按古制山陵必象宮車云是則象兜者蓋武官之塚想磐城國造建古呂命之ふん塚か距其塚跡長者平甚不遠也云々

まことに面白い記事ではあるが、果して鍋田三善の云うが如く磐城國造建古呂之命を葬つた古ふんであるか、どうかは研究の余地がある。それはそれとして古ふん文化時代の古ふんの形狀の種類は円ふん、前方後円墳、方墳、横穴墳、積石墳などかずあるうちで、円墳は該時代のさい初よりさい後まできづかれたふんである。一体円形塚は、人間の死体を石棺なり陶棺なり又は石かくなりに入れて、先づ地上に置いた上に土を盛ると円〇の塚が出來るので自然斯うした塚を造ることになつたのであろう。そして此の円ふんは次第に世の進步と共に中期頃は次第に高くもなり、周圍も大きくなり、又立派なものとなり、後期に下るに從つて小さくなつた傾向があるのである。この兜塚円ふんも其高さ其面積から推定して中期頃のものであり、年代は今より千四五百年前のものであることには何人も異論のない所であろう。

火事は再建の敵

─防火に僕等も一役を

常備消防が募つた兒童作品から

火事の國といわれるだけに日本は火事が多く、三十分間に一戸が燒ける勘定となつているとのこと、住宅難、資材難の折柄、火さいこそ國民の大きな敵である、ところが縣下の統計からみると、去る二十一年度が二百七十八件、年間平均二百五十件を突破し、この火さいで尊い人命の失われたもの十二名、これが二十三年度になると人命では十名の燒死で二名減つたが、火さい件數では逆に二百九十五件と十七件も增加している有樣である、然し消防國の充實縣下隨一を誇るだけに平市は流石に少ない、とはいえ油斷は大敵と常備消防では去る十二日から二十日までを防火週間としてカマド檢査や訓練等につとめたが、今後も隨時火防宣傳に努めることゝし、その一助にと今後市內各小學校兒童から火防の作文や標語を募つているが、うち平第二校の分が集つた、主なるものを拾つても次の通りで、大人よりもなか〳〵よく火さいの恐しさを知つている。

○

二ノ三　大和田敏夫

かじはちよつとのゆだんからなります。ぼくたちこどもはマッチなどをいたづらして火事をおこすようなことはしないようにすることがたいせつだと思います。四つのいもうとがまつちをいぢつたりする時があります　その時にはぼくはすぐにマッチをとつてしまいます。今火事になつたら大へんです。なにをかつてもたかいのですからぼくたち子どもらもかじをおこさないようにきをつけてマッチをいたづらなどはけつしてしないようにしなければなりません。ぼくの家ではかじになつたことは一かいもありません　かじになつた家はほんとうにきのどくだと思います。かじにならないようにちゆいしませう

○

四ノ三　鈴木邦子

私の家のかまどのところに火の用心や赤でかいた紙がはつてあります。ごはんをたく時やにものをする時ちよつと目につきますのでだれでも火にきをつけております。昔から火の用心〳〵といわれていましたが火ほどだいじなものでおそろしいものはありません。まつち一本から火のしまつがわるいため、火事をおこし　たくさんのざいさんをやいたり家をやいたりけがにんをだしたりして、たいへんめいわくをかけることがありますから家中そろつて火を大切にしちゆういしなければなりません

○

六ノ三　八木美和子

日本のような木ぞう建築の國では火事が一番恐しいものです。春先は一年中でも火災の多い時ですが一ケ月に百件以上もあるのですからたいへんです。火事を起さないようにするには一人〳〵がおたがい注意をし油だんをしないようにすればいゝのです。私は火災に會つたことはありませんが、火事の恐しさは知つています　最近のことでした　家を建たてゝいた大工さんがたばこを吸つていましたがそのすいがらをそばに捨てておきました。するとそれが今建てゝいた家にもえついて全部燒いてしまつたと云うことです。たばこの吸いがらのような小さなものが大きな家を燒いてしまうのですからあぶないことです。家を一軒ばかりでなく町をほとんど燒いたりしたき火の不始末のため山を二つも四つももやしてしまうことがあります。火事は起つても消えますが火事を出すたびにたくさんなお金を損害し多い時には百萬圓以上にものぼります　家を建てようと思つても戰爭中飛行機や軍かんにたくさんの木を使いましたから日本には家を建てるような木がありません、私達は日本を再建するため火あそびをやめて一生けんめいに勉强にはげまなければなりません

標語

火事は消えても損害消えぬ

○

六ノ二　萬崎貞夫

毎日の新聞を見ても火災のことがたくさん出ている、父は『こう毎日火災がつづいちや困るなあ』などと云つている時があつた　ぼくもそれを聞いてほんとにこんなに火事がつづいちや日本のはじになるだろうなあと思つた　友だちに聞いても家と同じくいつていることがあるといつていた。それに大きな學校までが何回も火災をおこしていることをきいただけで悲しく思つた。ぼくは火災の原因をしらべてみたが火災の原因は電熱器又たきびのふしまつストーブなどだが、一ばんの原因はタバコのすいがらだつた　町にでもどこにでもタバコのすいがらをすてる所を作つたらよいだろうと思うことがあつた。學校で先生が火災の話をしてくれた、さいごに火のもとに注意しなくてはならないといつてくれた、ぼくは火のもとに注意して下さいということばをわすることが出來ない母も時々『みんな注意しあつて火事をださぬようにしませうね』などといつていたぼくも「火の用心」ということばをかたく心にしみている

アメリカ友人の言葉

醫學博士　三井五郎

＝吾私＝が學生時代に友人であつたアメリカの學生と一緒に省線電車に乘つた事がある暑い夏の日であつたので電車の中は汗と塵埃にまみれた人達で混雜して居たがそのアメリカ人は私と並んで車中に席を占めると直ぐに私に向つて「君窓を開け給へ！命を助ける事だよ！」と言つた成程車內は濛々たる塵埃が立ち込めてその上汗の臭と蒸し暑さとでむつとするばかりであつた

＝私は＝すぐ友人と共にうしろの日除けもガラス戸も全部開け放つた。カンカンと眞夏の太陽が抑し込み涼しい風が吹き入つた。私は醫學生であり乍ら自分の衛生に無關心であつた事を恥ぢ入ると同時にあたりの多くの人達が車中の塵埃の中に窓もカーテンも閉め切つたまゝ平然と呼吸している有樣を今更乍ら奇異にさへ感じたのであつた。是は簡單な一事に過ぎないが敗戰後の今日まで此のアメリカの一學生の言葉を二十年以來時折思い出して「命を助ける事だよ」と言つて吳れた事を至言であると考へ續けている

＝濛々＝たる車中の塵埃を平氣で呼吸している人々路上に放尿し唾し平然たる人達開放せる便所の傍で食事し敢へて意とせざる人々は何時の時代に減少するのであろうかと考へられる。此のアメリカ人の言葉の中に我々戰に敗れた素因があつたのではないかと私には考へられてならない

＝科學＝の普遍性と言ふ事は戰前にも言はれた事ではあるが終戰後文化を謳歌する聲と共に痛切に感じられる事である。

科學の一分科たる醫學は生活科學の基盤である。生活科學が衣食住に就て改善究明するものであるならば醫學は生活科學と密接不可分である。

＝醫師＝の增加のみでは社會人の健康は保持されないと思う。醫師の天職を完全に遂行させるためには醫學の社會化が絕對に必要であろう。疾病を診斷し治療に當るのは飽くまでも醫師の仕事であろうけれども社會人が健康に明るい平和な生活を營むためには多くの人達が公衛生を理解し日常生活から慣習的な非衛生的な態度を取り除かなければならないと思う。醫師には又公衆衛生に對する責務がある

＝我々＝は日常生活の煩雜さから余りにも社會衛生に無關心すぎると思はれる。一日も早く非科學的な非衛生的な慣習的であつた生活に終止符を打たなければならないと思う。

＝私は＝かつてのアメリカの一友人の言葉を想起し新鮮な空氣と日光が如何に我々の常生活に休質改善に健康保持に寄與し、疾病の自然治癒を助長するかを考へ社會人が公衆衛生を理解する事の如何に大切であるかを痛切に感じている。

入浴中衣類全部盜まる

最近板間かせぎ横行被害頻々たが此れはまた良い氣持で入浴中身ぐるみ全部を失敬された女がある右は宮城縣刈田郡小原村大字淸水藥行商星テル子さん(二二)で二十二日夜八時半頃市內大町沖の湯で一日の勞苦を湯で味ひさて上つて來たところ衣類籠に入れておいた下のものから着物まで一切五點[illegible]千二百圓相當を盜まれた

米が盜まる

湯本町三函大原弘さん方では二十二日午前一時頃から全四時頃までの間にブリキ罐に入れておいた白米一斗を罐のまゝ盜まれているのを發見湯本署に屆出た

高價買入　カメラ　タナカ　平市三丁目

古本專門の親切な書店　平市新川町　鎌屋文庫

衣料品　呉服と洋品有名化粧品と小間物雜貨　レコードと樂譜樂器と附類屬雜誌　平市四丁目　電268番　山吉商店

買受專門　衣類。洋服。貴金屬　書畫時計高級家具その他　平市大町通り　鈴木商會

ニュースタイル　早く親切に　ヨ洋裁店　世界館前

優秀各種　ミシン　販賣・修理・部品　平二丁目　シンガー　石川商會ミシン部

今　平でエンドーと言へば有名品の豊富にある化粧品屋とだれもが云ひます　皆様の店　御引立を願ひます
【扱品】マスター。パピリオ。アモン。パヤレート。クラブ。ミツワ。ウテナ。モンココ。ダイナ。オリヂナル。テルミー。アーニイ。カネボウジユ、ジユ。ペルマン。ヘチマコロン。ペジリン。ハリウツトナリス。ピアス。アネホルモン。イオス。井筒。丹頂。タンゴドーラ。千代田。柳屋。お染。花王。明色。月の友。月美人。白美液。主婦之友。丸善ベーラム金鶴。メヌマ。ケンシ。ハッピー。花椿。チエスター。オシドリ。ルボタン。キスミー。オペラ
ファンシイ　テルミー　アーニイ　カネボウ　ジユニ　化粧品代理店　エンドー　二丁目　電一・〇二八

◆開店御知らせ◆　御婚禮用家具は是非當店へ御願いします　家具、木型　鏡台、雜貨　其他一式　平市二丁目　電四〇五・三一六　和久井屋家具店　製作所好間村下好間　渡邊製作所

調味の素ソース　弊社製品「調味の素ソース」と同名稱のペーパーを貼付の標語を見受けますが、今後は絕對かゝる事なきよう御注意申上げます　昭和二十三年四月　調味の素ソース本舗　日本特殊糧食株式會社　業者各位

內科　小兒科　外科　若松醫院　若松信吾　小野彌久　（入院室完備）平市大町二三　電五〇五番